

医学部保健学科多目的トイレ改修のためのご寄附のお願い

北海道大学における保健医療職種の教育は、1920年9月に看護師、1921年に助産師、1956年に診療放射線技師、1966年に臨床検査技師の教育が附属学校において開始されたのが始まりです。その後、1981年に北海道大学医療技術短期大学部での3年制の教育となり、2003年10月には医学部保健学科看護学専攻、放射線技術科学専攻、検査技術科学専攻、理学療法学専攻、作業療法学専攻の5専攻をもって4年制大学での教育が開始されました。これまで約100年が経過し、多くの卒業生、医療者を輩出してきました。

現在、多くの学生が在籍し、オープンキャンパス、研究参加などでは多くの方々に来学していただいております。その中には、車椅子を使用している方、乳幼児をお連れの方、高齢の方なども多くいらっしゃいます。しかし、本学の多目的トイレが大変使いづらく、ご不便をおかけしている状況です。「車いすではドアが重くて開けられない」「洗浄ボタンが押しづらい」「玄関からのスロープが車いすであがるのに大変苦労する」「赤ちゃんのおむつを交換する場がない」など保健学科の設備であるにもかかわらず、学生及び市民の皆様にとって大変不便な状況です。

多目的トイレの改築には多額の費用を要します。もし改修ができましたら、秋の銀杏並木の観覧など折々に触れて、多くの市民の皆様の本学科の多目的トイレをご活用いただけると思っております。学生および本学をご利用いただく市民の皆様が安全で気持ちよく多目的トイレを活用いただけるように、皆様にご支援を賜りますよう、ご理解とご協力をお願い致します。

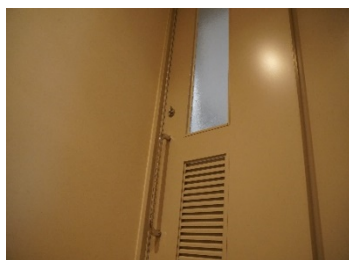
北海道大学医学部保健学科

募金目標 3,000,000円（玄関スロープ改修を含む）

現在の多目的トイレの状況



多目的トイレの表示がわからない、見えない



車いすではドアの取っ手が高く、重く開けることができない。鍵もできない

改修イメージ



水を流す操作パネルが見えない

寄附者への謝意

ご寄附をいただいた皆さまには、感謝の意を込めて次の特典を用意しております。

- 1) ご芳名を記載した卓上カレンダー（北海道大学オリジナル）を贈呈（2万円以上のご寄附）
- 2) 北海道大学百年記念会館にご芳名刻印の銘板を掲示（20万円以上のご寄附）

詳しくは北大フロンティア基金ホームページ、医学部保健学科ホームページをご覧ください。

寄附お申し込み方法

◆ 郵便局・銀行にてお振込みの場合

同封の専用振込用紙をご利用の上、郵便局・銀行の窓口にてお振込みください。
寄附目的の欄の支援番号「6」、()内に「**医学部保健学科**」とご記入ください。

◆ パソコン・スマホからご寄附の場合(クレジットカード・コンビニ支払い)

1. 北大フロンティア基金ホームページ (<https://www.hokudai.ac.jp/fund/>) へアクセスの上、上部「**今すぐに寄附する**」ボタンより寄附申込画面へお進みください。



スマートフォンの方はこちらのQRコードを読み取ると簡単に北大フロンティア基金ホームページへアクセスできます

2. 寄附目的について、「**学部等支援**」をお選びください。

3. 「学部等支援」をご選択いただきますと、寄附目的下部に「学部等支援の場合、学部名などをご記入ください。」と表示されますので、「**医学部 保健学科**」とご入力ください。

4. クレジットカード、コンビニ(払込票)のいずれかご選択の上、ご決済ください。